

令和5年度 沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター及び  
沖縄バイオ産業振興センター指定管理者制度運用委員会における  
モニタリングの検証結果について  
(令和4年度実績分)

1. 施設名：沖縄バイオ産業振興センター
2. 開催日時：令和5年7月19日（水） 14:00-16:00
3. 開催場所：沖縄県庁1F 第1、第2会議室
4. 出席者：委員4人中 4人出席  
(会長) 琉球大学熱帯生物圏研究センター 准教授 新里 尚也  
(委員) 渡嘉敷唯夫税理士事務所 税理士 清川 美智子  
(委員) 株式会社EM研究機構 執行取締役 新谷 正樹  
(委員) 株式会社カタリスト琉球 代表取締役 稲福 幸子  
(事務局) ものづくり振興課  
(指定管理者) バイオ産業振興センター運営共同体
5. 検証事項：沖縄バイオ産業振興センター（令和4年度実績）に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容
  - (1) モニタリングは適正に行われているか
  - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
  - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
7. 検証方法
  - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
  - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果
  - ・施設の管理運営は概ね適切になされている。
9. 主な質疑・意見

質疑1：入居希望者が契約に至らない理由について。  
回答1：水回り設備がないことが理由としては多かった。そのため、R4年度に3室水回り整備を行い、R5年度も新たに3室を整備予定。水回り整備をした部屋はほぼ入居が決まっている。

意見1：振興センター、バイオセンター両施設の入居企業が情報交換できる取り組みが必要である

意見2：個人情報の管理は書類だけでなく、PC等も対象に適切な情報管理に努める必要がある。
10. 会議の公開状況：公開